

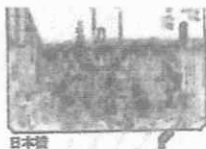
安藤広重（歌川広重（1797～1858））の代表作「東海道五十三次」は多くの人々に愛されている作品です。広重の描いた風景を追って、これを写真に収め、昔と今を対比させようというものです。長い歳月のうちにすっかり変貌してしまった風景が多いなかで、昔の面影を残したままの風景もありました。1997年は広重生誕200年、広重の残してくれたすばらしい作品、そして現在の風景写真を前に、歴史を振り返ってみるのも一興ではないでしょうか。

東海道は江戸を起点とする主要な五街道のひとつで、江戸・日本橋と京都・三条大橋を120余里で結んでいました。慶長6（1601）年徳川家康が東海道の整備を命じ、宿場や伝馬制などが急速に整えられましたが、今日知られる53宿となるのは、やや後の時代です。東海道は、仮名草子「竹斎」や十返舎一九の滑稽本「東海道中膝栗毛」などの小説、あるいはまた、浄瑠璃や歌舞伎の舞台になっています。浮世絵でも、早くは菱川師宣の「東海道分間絵図」という長大な絵図的作品があり、庶民の旅への関心が高まる江戸末期には、北斎や、広重の師匠の豊川豊広が、旅人や宿場の風俗を描いた沿え揃物（シリーズ）を描いています。東海道は主要な街道であったのみならず、江戸時代の文化を生み出す母胎でもあったのです。

「安藤広重（歌川広重・1797～1858）」

1797年（寛政9）、幕府の定火消同心・安藤源右衛門の長男として生まれる。1809年（文化6）、13歳の時、両親を相次いで失う。1811年（文化9）ごろ、歌川豊広に入門、1812年（文化9）ごろ、師から広重という画号を与えられる。1831年（天保2）ごろ、「東都名所」を発表。1833年（天保4）ごろから、全55枚の大作「東海道五拾三次」を世に送り出し、名所絵師としての名声を獲得。その後も、さまざまな街道絵を名所絵を次々に発表。1856年（安政3）からは、江戸の名所を集めた「名所江戸百景」を手がける。1858年（安政3）62歳で没。

東海道五十三次 今と昔

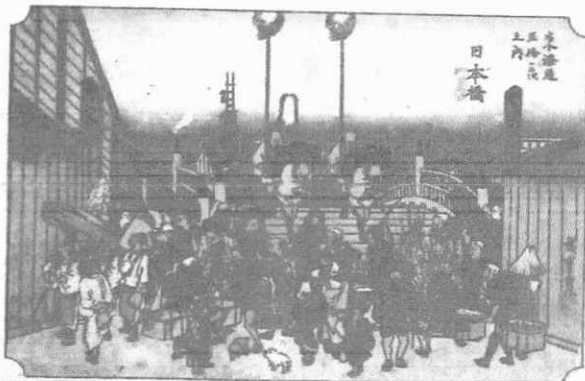


日本橋

日本橋

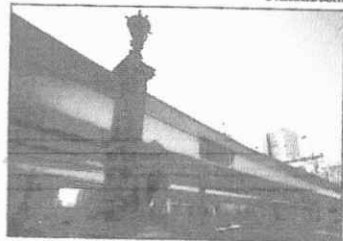


五十三次 今と昔



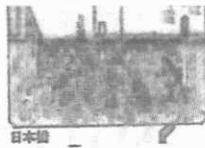
広重 東海道五十三次 [日本橋]
逓信総合博物館蔵

Nihonbashi



慶長9(1604)年、この橋は日本の里程の起点として設けられ、東海道の起点となりました。

東海道五十三次 今と昔



日本橋

小田原

郵便はがき

50

8. 6. 3
小田原

東海道五十三次 給入川 渡船場 記念
小田原

売価 70 円
再生紙はがき



五十三次 今と昔



広重 東海道五十三次 [小田原]
通信総合博物館

Odawara



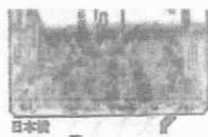
郵便は

63

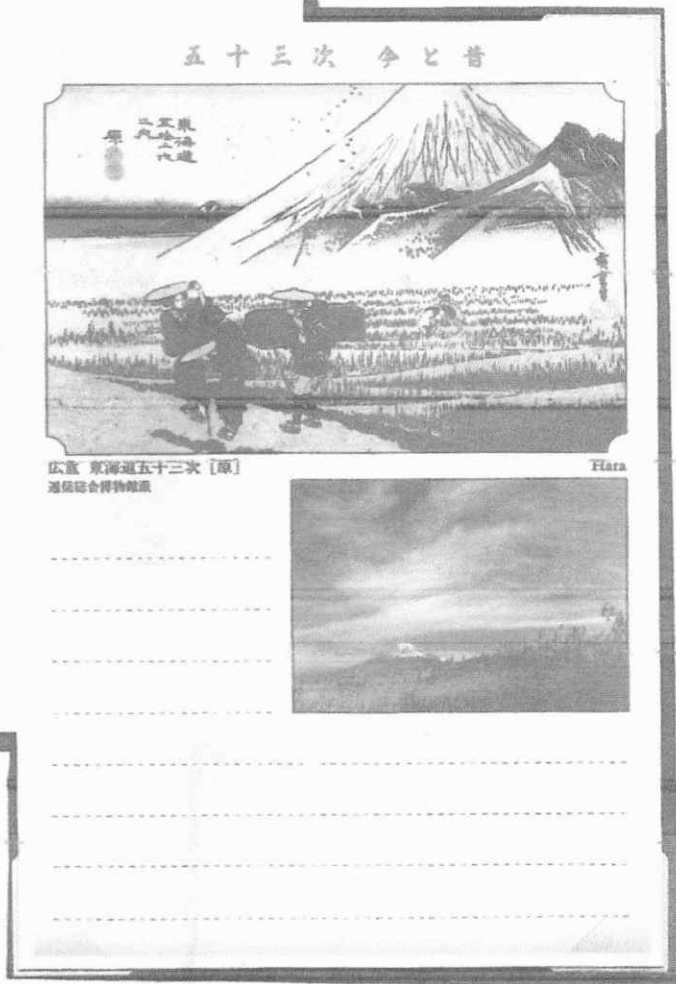
3. 5. 21
小田原

の酒匂川(さかわ)では、水ぬるむ4月から9月の間は、歩行渡しが行われ、10月から3月までの水が冷たい間は仮橋をかけていました。

東海道五十三次 今と昔

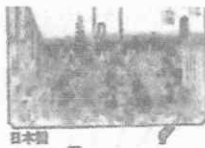


原



柏原沼の向こうに富士山の絶景を仰ぎ見て、旅人はこの場所を通るたびに感動し、疲れも癒されたことでしょう。原から吉原への道程は、道中一雄大な富士山を見ることができます。

東海道五十三次 今と昔

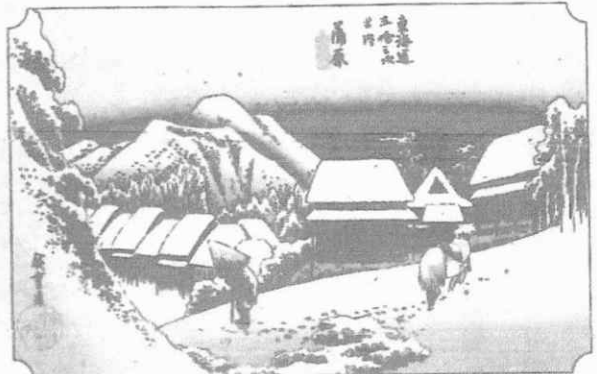


日本画

蒲原



五十三次 今と昔



広重 東海道五十三次 [蒲原]
通信総合博物館蔵

Kambara



夜の雪景色は、まるで墨絵のように描きあげられ、味わい深い表情を見せています。わずかに歩く人々は前かがみの姿勢をとり、厳しい寒さが伝わってくるようです。

東海道五十三次 今と昔



日本橋

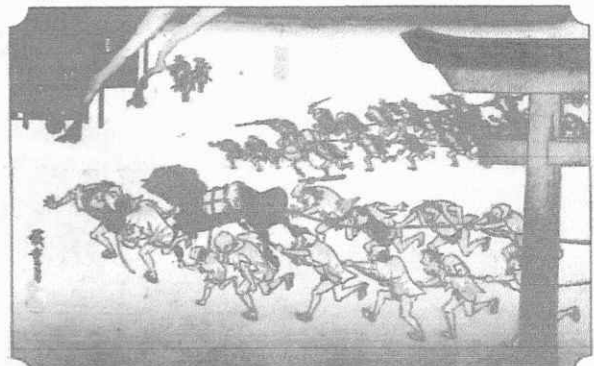
宮／熱田



International Letter-Writing Week 2003 国際文書週間
国立印刷局製



五十三次 今と昔



広重 東海道五十三次 [宮/熱田]
通信総合博物館蔵

Miya/Atsuta



熱田神宮の門前町である宮では、ちょうど馬追いの行事が行われています。あばれ馬が町中を突っ走っていく勇壮さに、通りがかりの旅人はさぞ驚いたことでしょう。

東海道五十三次 今と昔

京師／京都



日本橋

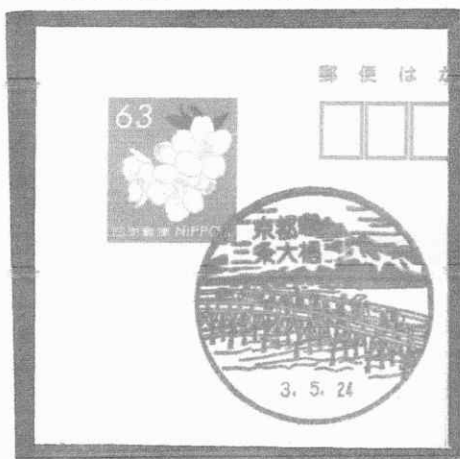
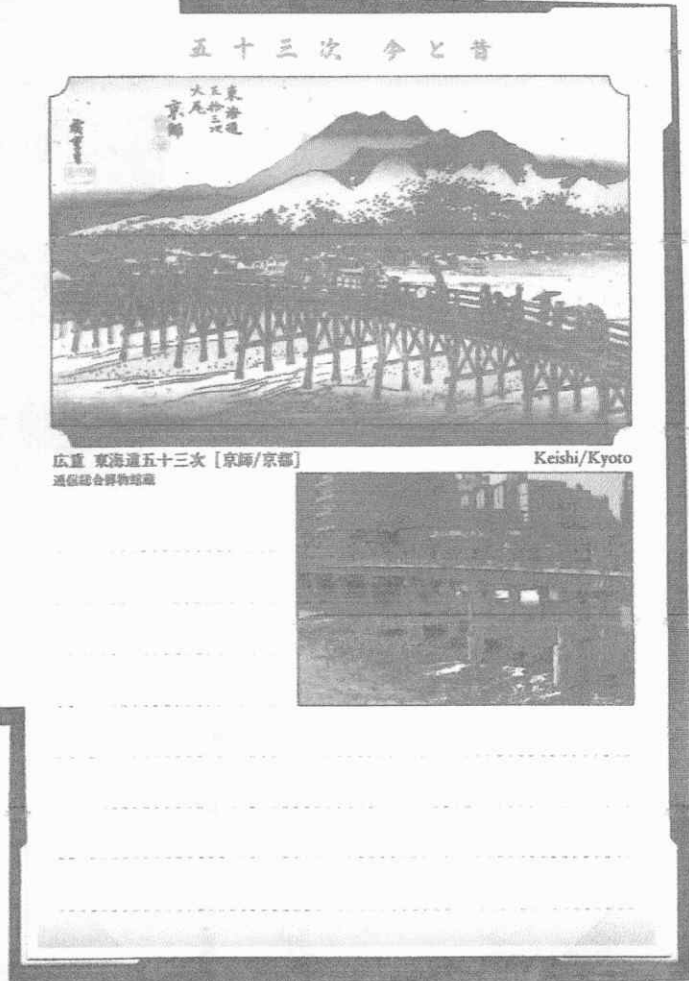
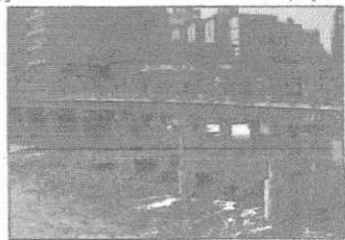


五十三次 今と昔



広重 東海道五十三次【京師/京都】
通信組合印刷局

Keishi/Kyoto



三條大橋を渡ると、東海道の旅もようやく終わりを迎えます。日本橋より約130里(約511km)、14日ほどの旅の果てに眺める都の風景は、どんなにか旅人の心を動かしたことでしょう。